

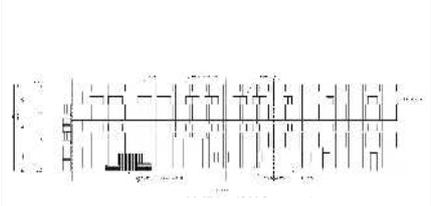
この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版Ver.2 (BPI/BEI対応) 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ミモザ厚木愛甲石田	階数	地上3F
建設地	神奈川県厚木市愛甲東1丁目1481、1484-1	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	60人
気候区分		年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年5月 予定	評価の実施日	2014年7月24日
敷地面積	1,929 m ²	作成者	カンダックス
建築面積	791 m ²	確認日	2014年7月24日
延床面積	2,142 m ²	確認者	大和ハウス工業



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: A: B+: B-: C:

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 2
LR1 エネルギー: 1
LR2 資源・マテリアル: 1
LR3 敷地外環境: 1

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
建物高さを抑え、敷地内に緑地を豊富に設けるなど、周辺地域に配慮した建物計画である。また、非常用発電機を備えるなど、非常時に対する対策を備えた施設計画である。	特になし	
Q1 室内環境 ・内装材の70%程度にF の材料を使用している。 ・全館禁煙を実施し、非喫煙者に配慮している。	Q2 サービス性能 ・耐用年数に配慮した内外装材を使用している。 ・非常用発電設備を備え、災害時の機能維持に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) ・高さをおさえた計画とし、周囲との景観調和に配慮している。 ・バルコニーによる中間領域を形成している。
LR1 エネルギー ・高効率な設備機器を採用している。	LR2 資源・マテリアル ・躯体+LGS工法により解体時の分別が比較的容易である。 ・節水型機器を主要水栓の過半に採用している。	LR3 敷地外環境 ・利便性に配慮した駐車場や駐車スペースを適切に確保している。 ・屋外照明の光害に配慮し、広告物照明は特になし。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される